



神戸学院大学法学部主催 第 29 回 文化相互理解シンポジウム



「ザグレブとローマの旅 ～世界から観た日本の冤罪事件～」



日時:2025 年 12 月 8 日(月)午後 1 時 45 分～午後 3 時 15 分
場所:神戸学院大学ポートアイランドキャンパス B 号館 3 階 B301 教室

講師:古川龍樹(生命山シュバイツァー寺住職)

討論者:春日勉(神戸学院大学法学部教授)

対象:神戸学院大学学生、教職員の他一般の方々の参加も歓迎致します(無料)。

講師の古川氏は、親子 2 代にわたって、1947 年に福岡市博多区で発生した「福岡事件」の再審運動や死刑を廃止するための活動に取り組んできました。今回、10 月 25 日から 29 日まで、イタリアのローマで開催された聖エジディオ共同体主催『世界宗教者平和の祈り』に参加しました。古川氏は、死刑再審無罪事件で注目された袴田巖氏の姉、袴田ひで子氏を伴い Forum Austriaco で開かれた分科会「Justice Does not Kill」で講演し、ヨーロッパ各地より集まった関係者らと共に、日本の冤罪事件と死刑制度について意見を交わしました。本講演では、このときの会議の様子を紹介して頂くとともに、古川氏が長年携わってきた「福岡事件」について語って頂きます。



問い合わせ先: 法学部長室 [Tel:078-974-4543](tel:078-974-4543) 春日勉(kasuga@law.kobegakuin.ac.jp)